

令和 8 年 8 月 12 日
九州地方整備局

八代港で穀物運搬船が利用を再開しました！

令和 8 年熊本地震に伴い、八代港では熊本県からの要請を受け、国土交通省が港湾施設の一部分を管理しているところです。

発災後、TEC-FORCE、災害応急対策協力団体等と連携し、点検・調査や応急復旧を行い、給水や入浴支援等のための船舶を優先し、安全な受け入れを進めてきましたが、本日 8 月 12 日(水)から、外港地区において穀物運搬船が利用を再開しました。

引き続き、全国からの海上支援の受け入れに加え、物流拠点として地域経済を動かすための港湾利用の再開に向け、港湾施設の早期復旧を進めてまいります。

＜参考＞活動した団体

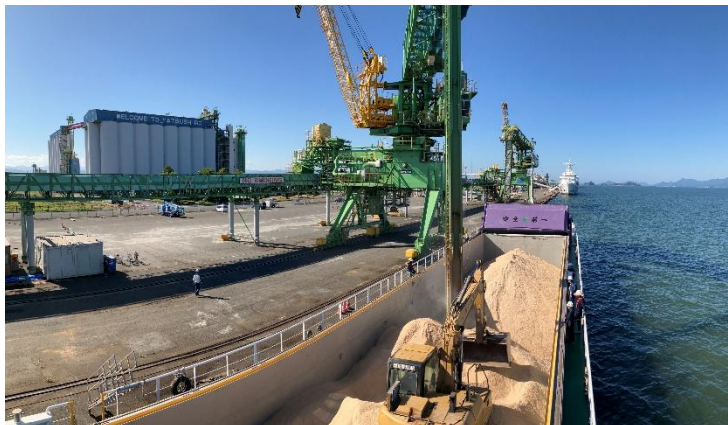
(一社)港湾空港技術コンサルタンツ協会、(一社)海洋調査協会、(一社)日本埋立浚渫協会、熊本県港湾建設協会、(一社)日本潜水協会

穀物運搬船の着岸・荷役状況

- 日時: 令和 8 年 8 月 12 日(水) 8:00 以降
- 場所: 八代港外港地区 水深 14m 岸壁(C-1-11)



着岸時の様子



荷役の様子

国による港湾施設の一部管理について

- 管理を受けた係留施設の利用可否情報及び利用に関する相談については、以下のホームページをご確認ください。

(URL) https://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_mn7_000028.html

【問合せ先】

九州地方整備局 港湾空港部 計画企画官 井上
電話: 092-418-3340(代表)、092-418-3358(直通)

※ 九州地方整備局港湾空港部では、令和8年熊本地震に係る港湾関係の対応状況等を公式 X にて随時発信しています。

